関西経理専門学校【通信】2024年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
給　与　計　算	2 年	石　原　淳　行	後期

講義の目的および概要

給与明細書の構成や総支給額から社会保険料・所得税・住民税の控除を行う給与計算の流れを理解する。次に社会保険料を決める仕組みや雇用保険料の計算を教科書で確認する。時間外労働や休日労働の割増計算も練習した後、源泉徴収税額表の見方を確認して給与計算の練習を行う。また、賞与からの社会保険料、所得税の控除の仕方を確認して賞与計算の練習を行う。

授業の終盤に、給与所得控除や扶養控除、配偶者控除、保険料控除等の年末調整に必要な書類の確認と年末調整の練習を行い、源泉徴収票への記入を行う。

講義のテーマ

（１）給与計算の流れ
（２）社会保険料・雇用保険料の仕組み
（３）源泉徴収税額表の見方
（４）簡単な給与計算・賞与計算
（５）退職者の住民税
（６）時間外労働・休日労働の割増賃金（原則的なケース）
（７）年末調整の流れ
（８）給与所得控除、扶養控除、配偶者控除、保険料控除
（９）年末調整及び源泉徴収票の記入

月	授業展開･ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
9	給与計算の流れ		通信講座	
	社会保険料・雇用保険料の仕組み			
	年末調整についての知識			
10	源泉徴収税額表の見方、扶養親族について		通信講座	
	簡単な給与計算・賞与計算			
11	時間外労働・休日労働の割増賃金の計算		通信講座	
	社会保険料の控除、住民税の控除、給与計算の練習			
12	年末調整の流れ、扶養控除・配偶者控除・保険料控除		通信講座	
	年末調整及び源泉徴収票の記入			

評定方法

出席	％	単位修得試験	50 ％
レポート	50 ％	その他	0 ％

指定教科書

・別途指定

参考図書

学習上の留意点

通信講座を受講すること。理解できるまで何度も反復で受講すること。
レポート課題については期限内に提出すること。
単位修得試験に合格することにより単位を認定する。

必要教材（使用予定機材）

学生からの質問受付E-mailアドレス（可能な場合のみ）

info@ast.ac.jp

備　考　欄